

Q&A

一般質問

市政のそこが聞きたい!

3月定例議会の一般質問は、17名の議員が41項目について行いました。

◆中村 匡志 議員

- 新型コロナウイルス感染症対策とその周辺問題について
- 市の経済政策について
- 岸田内閣の「デジタル田園都市国家構想」の市政へのインパクトについて
- 市政における民法第108条（双方代理の禁止）の適用について
- 最近の千駄野・岡泉の火災での消火活動から何を学ぶか
- 市民の要望に市役所はどう答えるのか

◆中川 幸廣 議員

- 白岡駅西口開発事業について
- ギフテッド教育の導入を実施しては

◆石渡 征浩 議員

- 災害対応について
- 白岡中央総合病院の移転対応について

◆大島 勉 議員

- Society 5.0への取組について
- 小・中学校の教員不足問題について

◆渡辺 聡一郎 議員

- 白岡駅周辺の交通規制について
- 新白岡駅周辺の利便性の確保について

◆遠藤 誠 議員

- 行政区について
- 協議会について
- 市内企業との図書館の協働事業について

◆山崎 巨裕 議員

- 市内小中学校の教員配置について
- 国民健康保険制度について

◆菱沼 あゆ美 議員

- 障害者が社会参加しやすいまちづくりについて
- 放置自転車防止事業のスリム化について
- 公園の魅力アップについて

- 降雪後の道路管理について

◆関口 昌男 議員

- 自治体におけるジェンダー平等をどう進めるか
- 鉄道交通への期待と課題

◆加藤 一生 議員

- 市内の運動公園の維持管理の基本方針は
- 新型コロナウイルスオミクロン株流行下での市の対応は

◆石原 富子 議員

- 福祉の総合相談窓口の設置について
- 肝炎ウイルス検査の受検率について

◆黒須 大一郎 議員

- 生活道路と都市計画道路を問う
- 市特産品の「白岡美人」等のブランド化を問う
- 白岡中央総合病院移転開設における市の支援とは
- 立地適正化計画を問う

◆中山 廣子 議員

- 带状疱疹を予防するために
- マスクを着けられない方への支援について
- だれもが自分らしく生きるために

◆松本 栄一 議員

- 教科担任制の本格導入について
- 所有者不明土地について

◆野々口 真由美 議員

- 学童保育所について

◆細井 公 議員

- 新型コロナウイルス対策による学習環境の維持について

◆斎藤 信治 議員

- 大山小学校の方向を問う

※1人につき2項目までを要約して掲載しています。

※提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。

問 デジタル田園都市国家構想の活用を

岸田内閣の「デジタル田園都市国家構想」のビジョンと、これからの当市のビジョン「自然と利便性の調和したまち」は、親和性が非常に高い。国の予算により今後実現していく関連事業は幅広いが、このうち当市として活用できる事業についての市の見解を伺う。

答 市民の利便性が向上する取組を検討する

住民票や印鑑証明書をコンビニエンスストアで取得できる環境の整備や、スマートフォンでの窓口申請が可能となるスマート申請の拡充などに取り組み、ICT（情報通信技術）を活用した自治体窓口業務のデジタル化により、市民サービスの向上を目指す。



中村匡志 議員
(創政会)



次亜塩素酸水生成器

問 アルコール消毒液の品薄はとくに解消

かつてはアルコール消毒液の入手が困難で緊急避難的な代替手段が講じられてきた。しかし、厚生労働省によれば次亜塩素酸水は人体への塗布に適さない。市の施設・小中学校・幼保でいまだに使用している箇所はあるか。全廃してアルコール消毒液に切り替えては。

答 用途に応じて使用していく

現在、いずれの施設においても手指消毒は、アルコール消毒液を使用している。厚生労働省によると、次亜塩素酸水は、テーブルやドアノブなどの物に対し、消毒・除菌の効果があるとされている。引き続き、利用上の注意事項を踏まえ、用途に応じて使用していく。